

注：指示があるまで開けないで下さい。

総合防犯設備士資格認定試験

第一次試験(筆記方式)

A 基礎問題 (必須)	
出題	10 問
時間	90 分
配点	1 問 20 点・合計 200 点

受験番号	— —
氏 名	

注意事項

1. 座席は指定されています。受験番号を確認して着席して下さい。
2. 机の上には「受験票」「筆記用具」以外のものは置かないで下さい。
3. **受験番号・氏名は、はっきりと記入して下さい。**
4. 解答は、設問にしたがって記入して下さい。
5. 「試験問題」・「解答用紙」は試験終了後すべて回収します。
6. 試験時間内に退席される場合は、試験問題・解答用紙を机の上に置き試験官の許可を得て静かに退席して下さい。
ただし、試験開始後30分、および試験終了前10分間は退席できません。
退席後、試験会場近辺では、静かにお願いします。
7. 試験会場においては、試験官の指示にしたがって下さい。



A 問題 - 1 (セキュリティについて1)

セキュリティポリシーを文書化する際に記載する具体的取り組み内容を記入例にならって5項目記せ。

①	リスクのランク付けと要対策リスクの明確化
②	
③	
④	
⑤	
⑥	

A 問題 - 2 (セキュリティについて2)

リスクとは、安全で平和な生活と組織活動を阻害する可能性又は危険性である。リスクのうち、人災に分類されるものを四つ挙げ、脅威の例も二つずつ記入例にならって記せ。

	人災	脅威の例
①	事故	爆発、火災、公害、環境汚染・破壊など
②		
③		
④		
⑤		

A 問題 - 3 (防犯の理論)

住宅のみならず店舗、事務所又はこれらを含む地域での犯罪の防止に向けては、犯行を諦めさせる環境・犯罪を起こさせない環境を作ることが重要である。このために、下記の五つの要素で防犯環境を作る必要がある。

- ① 挨拶・声掛けの習慣化
- ② 環境浄化・清掃・整理整頓(落書き、ポイ捨ての早期除去など)
- ③ 運用管理(防犯上のルール作り、動線管理など)
- ④ 防犯設備・防犯システム(予算に応じた適切な設備やシステムの導入)
- ⑤ 内外への告知(犯罪を起こさせない意思表示)

この五つの要素をベースに各々の置かれている状況に合わせた防犯環境づくりを行うが、③の運用管理と、⑤の内外への告知について、具体的な取り組みを記せ。なお、対象施設は任意とする。

③	運用管理	
⑤	内外への告知	

A 問題 - 4 (防犯対策の考え方)

犯罪を防ぐための研究は、大きな流れとして、犯罪者自身に焦点を当てた犯罪原因論とよばれるアプローチと犯罪の発生する環境に焦点を当てた犯罪機会論とよばれるアプローチがある。犯罪機会論の体系の中に防犯環境設計があるが、その4原則と説明を記入例にならって記せ。

	4原則	説明
①		犯罪企図者などの部外者の存在が不自然に見え、社会的な抑止力が働くような雰囲気を作ること
②		侵入口となる窓や出入口が突破されないように強化すること
③	監視性の確保	
④		侵入口となる部分へ容易に近づけないようにすること

A 問題 - 5 (防犯設備の構築)

出入管理システムの制御機能を記入例にならって、機能とその説明を記せ。

①	連続解錠時間設定機能 設定した時間帯は連続解錠状態にする機能
②	
③	
④	
⑤	

A 問題 - 6 (防犯設備の設計)

ネットワークカメラシステムの特徴と構築上の注意を、それぞれの記入例にならって記せ。

ネットワークカメラシステムの特徴

①	映像の高画素化(高解像度化)が可能で、200万画素以上のものもある。
②	
③	
④	

ネットワークカメラシステム構築上の注意

①	一般的に NTSC 方式のカメラのような国際標準はネットワークカメラ方式にはなく、メーカーの独自規格でつくられているため、異なるメーカーとの互換性は保証されない。
②	
③	

A 問題 - 7 (総合防犯監査1)

総合防犯監査の対象(被監査組織)の主体となるものを簡潔に記せ。

また、上記以外に現場のキーマンなどにも参加を求めることが有効である理由も記せ。

主体となるもの

①	
②	

理由

--

A 問題 - 8 (総合防犯監査2)

総合防犯監査に用いる主な監査技法は四つあるが、各技法の名称とその内容について記入例にならって簡潔に記せ。

	技法の名称	内容(何を確認するのか)
①	レビュー	文書・記録などの監査資料を入手し、内容を確認する。
②		
③		
④		

A 問題 - 9 (総合防犯1)

刑法犯の包括罪種を記入例にならって5種類挙げ、その包括罪種の内容を二つずつ記せ。

	包括罪種	包括罪種の内容
①	窃盗犯	窃盗
②		
③		
④		
⑤		
⑥		

A 問題 - 10 (総合防犯2)

総合防犯監査を実施する上で、総合防犯設備士に期待されるヒューマンスキルとそのヒューマンスキルを発揮するために取るべき行動を記入例にならって四つ記せ。

	ヒューマンスキル	発揮するために取るべき行動
①	聞き上手なコミュニケーション力	監査対象施設における相手の立場に応じた質問を行い、相手に多くを語らせる
②		
③		
④		
⑤		